

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 4 (改)

(平成18年8月分)

号機	2号機	定期検査	第8回定期検査		
件名	原子炉再循環ポンプ（A）パージライン逃し弁の傷について				
月日	平成18年8月8日（火）	発生	発見	確認	
場所	原子炉建屋	設備	原子炉再循環系	設備区分	安全上重要な系統
設備概要	<p>原子炉再循環ポンプは原子炉の水を循環させることにより、燃料から冷却材（原子炉水）への熱伝達を促進させるとともに、冷却材流量を調整することにより原子炉の出力を制御するものです。原子炉再循環ポンプパージラインはポンプ軸封部（メカニカルシール）に外部から水を供給することにより、ポンプ内の水が漏れ出すことを防止する目的で設置しています。</p>				
所見	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉再循環ポンプ（A）パージライン逃し弁の分解点検を行ったところ、弁体および弁座に傷があることを発見しました（8月8日）。 当該弁の弁座については手入れにより傷を除去し、また、弁体については取替えを実施しました（9月14日）。 なお、B系の同弁についても分解点検を実施し、同事象が確認されたことから弁座の手入れおよび弁体の取替えを実施しました（9月14日）。 				
<p>原子炉再循環系 系統概要図</p>					
<p>傷が確認された箇所</p> <p>弁体状況図</p> <p>傷が確認された箇所</p> <p>弁座状況図</p>					

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 5 (改)

(平成18年8月分)

号機	2号機	定期検査	第8回定期検査
件名	原子炉冷却材浄化系注入ライン出口弁シート面のエロージョン		
月日	平成18年8月4日(金)	発生	発見 確認
場所	原子炉建屋	設備	原子炉冷却材浄化系
		設備区分	安全上重要な系統
設備概要	原子炉冷却材浄化系は、原子炉冷却材の水質を維持する系統です。		
所見	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉冷却材浄化系注入ライン出口弁の分解点検を行ったところ、弁体のシート面に著しいエロージョン*を発見しました(8月4日)。 当該弁について弁体の交換を実施しました(9月25日)。 <p>※エロージョン：流体(水や蒸気)により弁体のシート面や配管内部等が削られる事象</p>		

